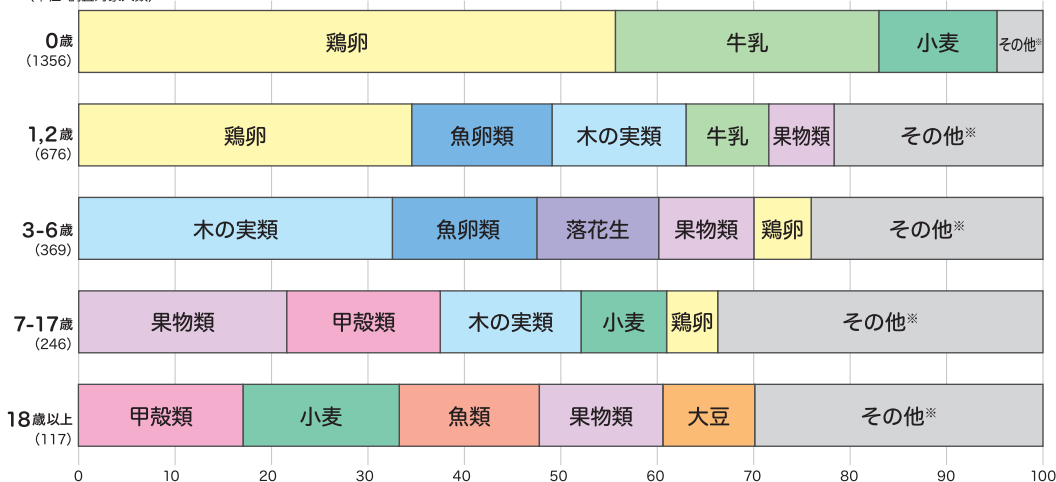


アレルギーの原因食物は、年齢によって変化していく傾向にあります。

■各年齢群ではじめてアレルギーの症状が発症した原因食物

(単位: 調査対象人数)



※その他: 各年齢群で5%未満の原因食物を集計

「平成30年度食物アレルギーに関する食品表示に関する調査研究事業報告書」(消費者庁)を加工して作成
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_sanitation/allergy/

食物アレルギーのお子さまのいらっしゃるお父さん、お母さんへ

学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)の提出はお済みですか？

アレルギー疾患のあるお子さんの学校生活をより安心して安全なものとするためには、学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)の提出^{※1}が必要です。

※1 集団生活での適切な対応(学校給食等)を学校にお願いするにあたり、保護者・学校・主治医で情報を共有するための提出書類です。医師の診断に基づく記入が必要です。地域によって書式が異なる場合がありますので、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

36項目(48種類)のアレルギーの原因を、一度に調べられる検査があります

- 消費者庁で表示を義務付けている特定原材料7品目を含む食物アレルゲン24種類に加え、スギやダニなどの代表的な項目も検査することができます。
- 少量^{※2}の採血で済むため、小さなお子さまでも検査が可能です。
※2 血清で0.5~0.6mLです。



表示が義務付けられた特定原材料7品目



詳しくは、当院へご相談ください